

# 第11回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和元年10月23日（水）

9時00分から9時15分まで

場所 県庁3F 第一応接室

災害対策本部総務班

9時00分開会

## 【西島防災危機管理監】

- 対応状況を報告。

（資料を基に説明）

## 【盛岡地方气象台】

- 今後の天候について

昨日、雨をもたらした低気圧は三陸沖に進んでいる。沿岸北部の方で雨が残っているところがあるが、この後徐々に回復し晴れてくると思われる。

昨日の雨量だが、多いところで釜石が49.5ミリとなっている。

台風21号は、26日には温帯低気圧となり日本の東を北上する予想。直接の影響はないものとみているが、26日には湿った東風の影響で沿岸部を中心に一時雨を予想している。

## 【西島防災危機管理監】

- 今後の会議について報告。

次回の本部員会議は、25日（金）9時から開催する。

## 【各本部員等】

- 各部局及び関係機関の対応状況等について報告。

### ・政策地域部長

本日、達増知事は台風19号に関する政府要望を予定している。

総務省、内閣府、農林水産省、国土交通省に行っていただくが、いずれも大臣または副大臣または政務官とのアポイントメントが取れているので、会っていただける見込み。

同行者として、沿岸12市町村の市町村長または副市長村長が同行される見込み。

要望の内容については、台風19号の被害の状況、被害にかかる財政支援等の要望を行っていただく予定である。

### ・環境生活部長

自然公園施設について、各地の被災状況が次第に明らかとなってきた。

長距離自然歩道、園地内の道路、遊歩道等に被害が生じている。また、調査により

もう少し増えてくると考えている。

・保健福祉部長

施設関係については、断水が解消された。ボランティアセンターについて、関係部局において周知について協力をお願いしたい。

・商工労働観光部長

久慈市、洋野町において調査が進んだ。合計件数で4件増えて、6千万円ほど被害額が増加した。

観光施設について、宮古市の道の駅たろうの産直が一部再開し、食堂も再開したと情報が入っている。

・農林水産部長

現在のところの被害額は、農業関係全体で8億円6千万円余、林業関係全体で27億9800万円余、水産関係全体で11億4600万円余、農林水産業全体で48億994万円余となっている。

調査がこれからのところも若干あるため、鋭意調査進めていく。

・県土整備部長

道路関係は前回から変更なし。

砂防関係は、前回と比較して土石流等が釜石市で7か所増の25か所、宮古市で18か所増の20か所などで合計が33か所増の74か所、がけ崩れが前回から8か所増の20か所、土石流等とがけ崩れの合計が41か所増の94か所となっている。

家屋被害は宮古市の21か所となっており、相当増えてきている。

都市公園の9か所は宮古市が増えている。

・教育長

重茂小学校は休校から開校になっている。

宮古恵風支援学校は、明日からの再開予定となっている。

県教委から、指導主事を宮古教育事務所へ1名、10月17日から応援で配置している。

【総務部長】

○ 対応方針を報告。

(資料を基に説明)

【副本部長（千葉副知事）】

知事が出張中であるので、私からお話しさせていただく。

陸上自衛隊、盛岡气象台の方々に御出席いただき、感謝申し上げます。

本日、知事は被災者の生活再建の支援、被災地域の早期復旧、あるいは災害に強い県土づくりの実現に向け、国に対して要望することになっているため欠席しているが、知事不在中においても災害対応はしっかり進めていきたいと思います。

昨日からの雨については、市町村においても土砂災害、河川の増水に注意・警戒するなど、事前の備えにより被害は発生しなかったものと理解しており、非常に幸いであった。

今後の対応方針で示したとおり、今週から県の災害対応も復旧・復興に向けた対応という新しいフェーズに移行するものと考えている。

引き続き被災者、復旧業務従事者の安全と健康を守りながら、被災市町のニーズに沿って、関係機関と連携を図り、復旧に向けた取り組みを続けてまいりましょう。

9時15分閉会

※ 第12回本部員会議は10/25（金）9時から開催予定